



落穂会だより

新春号 2017.1

社会福祉法人 落穂会
鹿児島市皆与志町2503番地

障害児入所施設
あさひが丘学園

(Tel 238-4821)

障害者支援施設
あさひが丘

(Tel 238-4821)

地域生活支援センター
あさひが丘

(Tel 243-1112)

障害者支援施設
旭福祉センター

(Tel 244-3551)

障害福祉サービス事業
第二旭福祉センター

(Tel 244-3551)



第五十回 ふれあいバザー

十一月二十日、好天に恵まれ旭福祉センターにて第五十回ふれあいバザーが行われました。毎年開催してきたバザーも今回記念すべき五十回目を迎えることができました。開催あたり保護者の皆様、地域の皆様から多大なご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

本年も、例年好評の花苗・野菜・陶芸品・乾物・味噌・菓子の販売に加え、地域の皆様から出店いただいたフリーマーケットの開催、東川隆太郎氏を招いて岡之原・川上地区的歴史文化についての講演会や、トミカ・プラレールのコーナーを設ける等、大人から子供まで楽しめるバザーを催すことができました。

今回、バザーにお越し頂いた皆様ありがとうございました。

販売の手伝いをして下さったボランティアの方々、利用者とそのご家族の皆様・地域の皆様のご支援とご協力が実を結んで無事に五十回目のバザーを執り行う事ができましたと実感しております。当日お力添え頂いた皆様、重ねて御礼申し上げます。

これからも地域のみなさまに喜んでいただけるようなバザーを続けて参りたいと思つております。今後も旭福祉センターの活動発展のためにご協力よろしくお願い申し上

◆障害者支援施設あさひが丘
玉島 俊和さん
大人の仲間入りとなりました。これからも、元気にたのしく活動をがんばりたいです。

◆旭福祉センター
下今別府 謙さん
みんなのおかげで、しごとがたくさんできるようになりました。ありがとうございます。

◆成人おめでとう
太空にはばたけ
成年になになりました。ありがとうございます。

◆旭福祉センター
串下竜太さん
二十才嬉しいです。お仕事頑張ります。

◆旭福祉センター
福永 茉里子さん
嬉しいです!二十歳になつて挑戦してみたいことはへアメイクです☆

◆旭福祉センター
竹内 健斗さん
出来る作業を増やせるようになります。

◆地域生活支援センターあさひが丘
柳園 夏菜子さん
これからも、みんなといつしょに、おしゃれやおいしいごはんをたのしんでいきます。

◆地域生活支援センターあさひが丘
佐藤 紗香さん
しごとをがんばって、おかねをためて、すきなもののかいたいです。

◆地域生活支援センターあさひが丘
湊 雄太さん
一生懸命お仕事をして、沢山お給料をもらい旅行に行きます。

◆地域生活支援センターあさひが丘
中尾 太郎 支援員
利用の方に安心される支援ができるように頑張っています。

◆地域生活支援センターあさひが丘
池田 圭伍 事務員
利用者の方々をはじめ、皆様のお役に立てるよう精一杯業務に取り組んで参ります。

◆地域生活支援センターあさひが丘
藤崎 正美 指導員
笑顔を忘れず、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



~すてきな絵を ありがとう~



障害児入所施設「あさひが丘学園」小規模グループケアのスタートに合わせ千葉三枝子様より7枚の素敵なお絵を寄贈いただきました。

ホールの白い壁に明るい絵が飾られ新しい生活の彩りとなっています。これからも、大切にしていきたいと思います。ありがとうございます。

ベーカリー楓 新商品! 「ちくわパン」



明太マヨネーズとちくわの相性が抜群!
ちくわがまるまる1本入っているので、ボリューム満点です!!

◆ 行事報告 ◆

○9月30日（金）～10月2日（日）

グループホームあさひが丘 京都旅行

利用者12名 職員4名で京都旅行に行きました。東映太秦映画村や大阪海遊館、京都鉄道博物館など様々な場所の観光を楽しみました。映画村では時代劇で見たことのある街並みを見学することができ、京都ならではの観光を楽しむことが出来ました。

○10月1日（土）～2日（日）

グループホーム落穂会 鹿児島・霧島旅行

旭福祉センターではGH利用者11名と職員2名で1泊2日の霧島旅行へ出掛けました。1日目は霧島神宮へ行きました。2日目の高千穂牧場では楽しそうに動物とふれあう姿がみられ、とても楽しい旅になりました。

○10月8日（土）歩路・セルク・トリア合同運動会

児童発達支援事業（歩路・セルク・トリア）の合同運動会を青少年研修センターで実施しました。子ども達62名、保護者185名の参加者がありました。かけっこや親子競技などの様々なプログラムが準備され、どの競技でも子ども達やご家族の笑顔が印象的な楽しい運動会になりました。

○10月9日（日）～10日（月）

グループホーム落穂会 宮崎旅行

旭福祉センターではGH利用者12名と職員3名で1泊2日の宮崎旅行へ出かけました。1日目はサンメッセ日南へ出かけモアイ像を見ました。普段見慣れない像を見る事ができ、みなさん喜んでいた様子でした。2日目は鶴峯神宮と青島を観光しました。

○10月15日（土）あさひが丘学園運動会

あいにくの風と雨の影響で一部プログラムを変更しながらとなりましたが、皆様のご協力とご理解の下、無事終えることが出来ました。来年以降も、楽しい競技を考えていきたいと思います。

○10月21日（金）～10月23日（日）

グループホームあさひが丘 沖縄旅行

利用者13名、職員4名で沖縄旅行に行き、首里城や美ら海水族館を中心に観光しました。10月の旅行でしたが夏空が広がる天候の中、参加された皆さんは沖縄の雰囲気を楽しむことができたようでした。参加された利用者からは「まだ行きたい！」などの声も聞かれました。

○10月23日（日）保護者ボランティア

今年度2回目となりました。お母様たちには、秋まつりのフリーマーケット用品の値札付けと、来場者に配布するパンフレットまとめ。お父様たちには、創作活動のお手伝いでレザーカラフトとメグイ作業をして頂きました。沢山のご協力、ありがとうございました。

○10月23日（日）出水ツルマラソン

旭福祉センターでは利用者14名職員14名で出水ツルマラソン（3キロの部・10キロの部）に参加しました。あいにくの雨でしたが、練習の成果を出し切って全員完走することができました。みなさん達成感でいっぱいな様子でした。

○10月24日（月）～25日（火）宿泊旅行 指宿

あさひが丘学園では、JR指宿駅まで箱を利用し、

+

月

十一月

十二月

月

利用者5名・職員3名で行きました。釜蓋神社でお参りをし、温泉でゆっくりしました。翌日は番所鼻自然公園や池田湖を散策しました。食事もラーメンからバイキングまで、旅の味を満喫できました。

○10月28日（金）日中4科日帰り旅行 桜島

あいにくの雨模様でしたが、フェリーに乗って桜島に行ってきました。垂水のおいしい魚料理とドライブを楽しみました。

○10月30日（日）春山地区運動会

グループホームあさひが丘、旭福祉センター利用者が参加しました。地域の方と一緒に競技に参加させて頂いたり、グループホーム利用者の競技もプログラムに入れて頂きました。運動会後には、芋煮会にも声を掛けてもらい、地域の方との交流もでき、とても良い運動会になりました。

○11月5日（土）あさひが丘秋まつり

さわやかな秋晴れの下、実施いたしました。詳細については3面をご覧下さい。

○11月20日（日）第50回ふれあいバザー

ふれあいバザーが開催されました。詳細については1～2面をご覧下さい。

○12月2日（金）日中1科日帰り旅行 始良方面

ドライブを兼ねて、始良で焼肉と温泉を楽しみました。焼肉の量が多く、ボリューム満点でした。温泉はとてもきれいで開放感があり、癒しの時間となりました。

○12月3日（土）高木バンドクリスマスコンサート

第11回目のコンサートが、今年も機能訓練室で行われました。10回記念の昨年に勝るとも劣らない盛り上がりでした。利用者が参加できる曲も沢山あり、とても楽しい時間となりました。

○12月3日（土）障害者スポーツ記録会

吉田運動公園にて第10回鹿児島市地区予選大会が開催されました。陸上競技とフライングディスクを行いました。普段の生活では、なかなか見ることの出来ない真剣な姿が見られ一生懸命、競技に参加していました。

○12月3日（土）Y.P.Oチャリティーコンサート

今年も学園からグループホームまで52名も招待して頂きました。好みの曲も沢山あり、とても楽しい時間が過ごせました。ありがとうございました。

○12月8日（木）利用者合同忘年会

旭福祉センターでは入所・グループホーム利用者合同の忘年会を城山観光ホテルで行いました。カラオケや歓談を楽しみ、一年の労をねぎらいました。

○12月15日（木）児童発達支援センター歩路 公開療育

関係機関から24名の方に参加して頂き、療育参観や意見交換を行いました。多くの方から今後の療育に活かせるご意見をたくさん頂くことができました。

第50回ふれあいバザー



11月20日に旭福祉センターで第50回ふれあいバザーを開催しました。毎年恒例のバザーもみなさまのおかげで今回、50回目を迎える事ができました。

50回を記念して今回は東川隆太郎さんの講演会や、地域住民の方によるフリーマーケット出店、トミカ・プラレールの設置、陶芸体験等を行いました。当日は天候が心配されていましたが良い天気に恵まれ、バザーを執り行うことができました。

開場前からたくさんのお客様にお越しいただき、ありがとうございました。バザー開始時刻になると、みなさんお目当ての花苗や野菜売り場へ向かわれて園内は大変賑わいました。利用者のみなさんも販売の手伝いや、お買いものなど思い思いに楽しんでいるようでした。

大人気のトミカ・プラレールコーナーでは子供たちが自分で好きな車や電車を選んで、コースを走らせており、時折「わーっ」と声が上がりとても盛り上がっていました。

フリーマーケットでは地域住民の方を中心七組に出店頂きました。手作りのアクセサリーや小物等を出品されてありお客様が絶えない様子でした。出店された方同士でも交流が深まったとのことで良いものになったと思います。

陶芸体験では旭福祉センターで日頃陶芸の作業をしている利用者が先生となり、一般のお客さんにろくろの回し方やお皿への絵付けを教えてくれました。利用の方もお客様に丁寧に教えてあり良い体験になりました。

東川隆太郎さんの講演会では八十名程の方に来場頂きました。岡之原・川上地区の歴史について歴史上の出来事を織り交ぜながら分かりやすくお話をいただきました。終始笑い声の絶えない楽しい講演会となりました。

その他にも黒カレーや菓子・味噌の販売もを行い、たくさんの方にお越しいただきました。保護者の方や地域の方との交流をより一層深めることのできたバザーになりました。ご来場頂きありがとうございました。



第3回 あさひが丘秋まつり

11月5日(土)素晴らしい秋晴れの下、第3回「あさひが丘 秋まつり」が開催されました。来場者も900名を超えて、会場が手狭さを感じるほど熱気に包まれました。

今回の幕開けは、バルーンパフォーマーのピッピちゃん。地元でも様々なイベントに登場し、ご存知の方もいるのではないかとおもいます。彼女の軽やかな歌声からテンポよく次々に繰り出されるバルーンアートは、会場と一緒に盛り上がりを見せました。次に登場したのは、小学生から高校生までの年代で構成されたMA★S DANCE



SPACEによる軽快なヒップホップダンス。切れのよさは想像を超え、統制されたダンスには魅了されました。さらには春山地区のきずな会の皆様による踊りあり、学園職員有志によるバンドありと、大いに盛り上りました。昼食を挟んで午後からは、保護者も参加してのWorksライブ。昨年も出演して頂きましたが、今回は学園保護者会ともコラボし、さらにパワーアップしての登場でした。その後は学園児童部による踊りの発表。薩摩源氏によるよさこいなど多様なステージが繰り広げられました。加えて、今年度は私達が常日頃よりアニマルセラピーでお世話になっている「まうるーる」さんから協力を頂き、動物ふれあいコーナーを設けました。予想以上に沢山の人々にご利用頂き、大好評を頂きました。また、鹿児島中央ライオンズクラブの皆様にもボランティアのご協力をいただき、利用者との交流や販売を担当して頂きました。

まつりの最後は、恒例となりましたお楽しみ抽選会。今回は特賞として、かの有名なダンジョンの掃除機をご用意させていただいたこともあり、これまで以上の熱気に包まれ、悲喜こもごもの反応がありました。

続いて第2会場では、乗馬体験、無料のみかん狩り体験、試食を行いました。天候にも恵まれ、午前中からたくさんの方々が来場されました。乗馬体験目当てに来場される方多く、来場者からは「去年も乗馬体験に来て楽しかったから来ました」という声が聞かれました。乗馬を楽しんだあと、みかん狩りにもたくさんの方に来ていただき、家族でみかん狩りを楽しむ姿が多く見られました。きれいに色づいたみかんの木を「きれいなみかんですね。」と声を掛けて頂き、スタッフとして参加していたワークショップある利用者も嬉しそうな表情をしていました。また、収穫してすぐに試食をしてもらい、園内からは「おいしい。」との声がたくさん聞こえたことも職員・利用者共に嬉しい限りでした。今回は昨年度より来場者も増え、大盛況のうちに終了することができました。

今回、3回目にして900名を超えるなど、着実に地域の皆様にも認識をしていただき、楽しめていただいているのかなどの感触も得ることができました。これからも毎年開催し、さらに皆様に喜んでいただけるよう工夫していかないと考えております。当日来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。



「成人を心がけて」

あさひが丘学園 利用者
下今別府 謙

「働いて思うこと」

旭福祉センター 保護者
吉本 裕子

僕は、みんながおりこうになる作業がしたいです。学校のときはべんきょうがあまり好きではなくたけれど、おとなになつておしごとはたのしいと思つてはいるからです。もつと作業が好きになるよう技術をもつとならつてみんなにも教えたいです。そして、グループみんながなかよくしたいです。わたしは、しょくいんのようになることを決定しました。しょくいんをたすけて同じようなことができるようにがんばりたいです。むずかしい作業をみんなでした。みんなからエールがあることをしんじています。すきなあそびは、さんぽをすることです。おとうさんとおかあさんもすきです。のどかにいって、おいしいパンをつくつてあげたいです。みんながだいすきなおいしいパンをつくつてみたいですね。おちついでさぎようをがんばつて、あすもねみたいにおきゅうりようもたくさんもらつて、好きなものを買いたいです。会長みたいなひとになってかっこいいおとなになりたいです。これからもみなさんにかんしゃしておしごとがんばります。みなさんよろしくおねがいします。

最近は日々の仕事に慣れてきた様子で、とても良いことだなと感じています。送迎の時も少し笑顔で帰つてくる姿も見られ、ほつとすることも多くなっています。また、スタッフの方々や利用者の方々と作業を行つたり、昼食を一緒にとつたりしながら本人も随分と環境に慣れてきたのだと思います。

最初、通い始めた頃は立ち仕事だしました。また、私の方より本人が一番周りに気を使い、人や場所に慣れていくことに緊張と不安だらけだったのだと思います。しかし、周囲の方々の気遣いやサポートもあり、随分と表情も明るくなつてきました。普段のスーパーでの買い物の時に、作業で頑張った野菜、ピーマン、みかんなどを見かけることがあります。

私の地元の喜界島は鹿児島から南に離れた奄美群島にある小さな島です。隆起サンゴ礁でできた島で年間わずかですが、2ヶ月程、隆起し続けています。生産量日本一である白ごまの栽培や主な農産業であるサトウキビの畑が島全体に広がっています。私の両親は農家でサトウキビや白糖から自然とサトウキビの栽培を手伝っていました。父は朝早くから遅くまで畑仕事を行います。夏にサトウキビを植え、冬に育つたものを

「両親への思い」

旭福祉センター 職員
辰巳 愛理

収穫します。小さい頃は楽しく手伝っていましたが中学校になり部活を始め、手伝う機会が減りました。また友達の中には農家の子どもがあまりおらず、農業を手伝うことを苦に思っていました。高校を卒業すると、失敗もあつたりと、スタッフの方々の負担も多くなっていることでしょ。限られた人員の中、傍で見守つて下さつてサポートして頂けることは大変有難いことだと思っています。

世の中の困つている人、色々な人が助け合つて支えあつて生活できる世の中になるよう願うばかりです。

最後に送迎、作業、昼食など毎日サポートして頂きどうも有り難うございます。本人も生活リズムのペースをつかむまで時間がかかっていたり、失敗もあつたりと、スタッフの方々の負担も多くなっていることでしょ。限られた人員の中、傍で見守つて下さつてサポートして頂けることは大変有難いことだと思っています。

来ていると感じています。最後に送迎、作業、昼食など毎日サポートして頂くことだなと感じています。送迎の時も少し笑顔で帰つてくる姿も見られ、ほつとすること多くなっています。また、スタッフの方々や利用者の方々と作業を行つたり、昼食を一緒にとつたりしながら本人も随分と環境に慣れてきたのだと思います。

最初、通い始めた頃は立ち仕事だしました。また、私の方より本人が一番周りに気を使い、人や場所に慣れていくことに緊張と不安だらけだったのだと思います。しかし、周囲の方々の気遣いやサポートもあり、随分と表情も明るくなつてきました。普段のスーパーでの買い物の時に、作業で頑張った野菜、ピーマン、みかんなどを見かけることがあります。

私の地元の喜界島は鹿児島から南に離れた奄美群島にある小さな島です。隆起サンゴ礁でできた島で年間わずかですが、2ヶ月程、隆起し続けています。生産量日本一である白ごまの栽培や主な農産業であるサトウキビの畑が島全体に広がっています。私の両親は農家でサトウキビや白糖から自然とサトウキビの栽培を手伝っていました。父は朝早くから遅くまで畑仕事を行います。夏にサトウキビを植え、冬に育つたものを

収穫します。小さい頃は楽しく手伝っていましたが中学校になり部活を始め、手伝う機会が減りました。また友達の中には農家の子どもがあまりおらず、農業を手伝うことを苦に思っていました。高校を卒業すると、失敗もあつたりと、スタッフの方々の負担も多くなっていることでしょ。限られた人員の中、傍で見守つて下さつてサポートして頂けることは大変有難いことだと思っています。

世の中の困つている人、色々な人が助け合つて支えあつて生活できる世の中になるよう願うばかりです。

収穫します。小さい頃は楽しく手伝っていましたが中学校になり部活を始め、手伝う機会が減りました。また友達の中には農家の子どもがあまりおらず、農業を手伝うことを苦に思っていました。高校を卒業すると、失敗もあつたりと、スタッフの方々の負担も多くなっていることでしょ。限られた人員の中、傍で見守つて下さつてサポートして頂けることは大変有難いことだと思っています。

世の中の困つている人、色々な人が助け合つて支えあつて生活できる世の中になるよう願うばかりです。

